

紙の博物館における博物館実習について

紙の博物館では、将来博物館等に関わる人材の育成を目的に、博物館学芸員取得のための実習を実施します。下記の要領を確認のうえ、お申し込みください。（新型コロナウイルスの感染状況によって、実習の日程・内容の変更や中止をする場合があります。ご了承ください。）

1) 実習期間：2023年10～11月頃の約1週間（土日含、休館日除）の1回のみ実施。

10：00～17：00（うち1時間の昼休みあり）

*職員朝会出席日は、9：50より実習開始。

2) 応募資格・条件

① 現在、大学または大学院において学芸員資格取得課程を履修中で、学芸員資格取得に必要な単位のうち、博物館実習以外の単位をすべて取得しているか、取得見込みであること。

② 全日程に参加できること（理由に関わらず、休日、早退による補習は設けません）。

③ 専攻分野などは限定しませんが、4年生または大学院生を優先し、かつ紙についての研究や紙を使用した作品制作、文化財修復を専攻されている方を優先します。

*実習費用は、金額含め各校の任意でお願いしています。

3) 受入れ人数：2名（1大学につき1名のみ受入れ、複数名の受入れは不可）

4) 実習内容：学芸員および司書、博物館スタッフの日常業務の補佐（所蔵資料・蔵書整理など）、体験イベントの運営補佐など補佐。

*実習のための特別プログラムは、ありません。

5) 募集期間：2023年2月1日(水)～20日(月)（書類必着）

6) 応募方法：下記必要書類を揃えて、必ず大学の担当部署を通して、お申込みください。

①大学からの依頼文書、②回答書、③履歴書、④卒論のレジュメなど研究をまとめたもの（A4判1枚程度）、⑤大学宛の返信用封筒

（応募者多数により実習をお断りした場合には、お送りいただきました書類はご返却いたします）

7) 選考方法：応募者多数の場合は書類選考のうえ、3月上旬頃までに、結果をお知らせいたします。